



3129...1にも2にも39さんきゅー

くりばら通信



↑栗原の対へ

<http://s-kuribara.com/>

人が生きる、地方創生。公明党

7月 

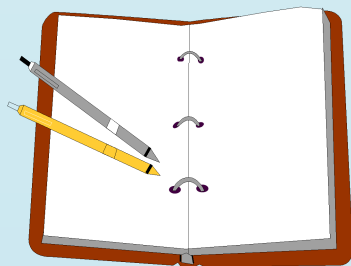


6月定例議会より！一般質問では4項目を！

Q. 電子版母子手帳の導入について

現在の母子健康手帳は、社会情勢の変化に伴い、内容が増え、100ページを越えていることから電子版母子手帳を提案しました。

A. 「かすかべっこ 予防接種ナビ」アプリの普及・活用を図ります。



Q. 広報事業について

- ① テレビ埼玉のデータ放送
- ② ドローンの活用
- ③ デジタルサイネージ
- ④ 恋するフォーチュンクッキー??

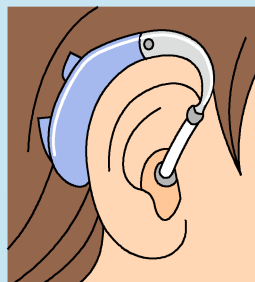


A. ①今後の検討課題に。②国や県での規制対策を見極めてから検討。③民間業者とタイアップしている現在の事業を見守っていきます。④市の歌との連携・活用を検討します。

Q. 聴覚障がい児に関する助成金

軽度、中等度の難聴対策として補聴器購入に対する助成金制度の導入の提案は実現できましたが、さらに教育的視点での拡充も漏れの無いようにソフト面ハード面で対策を求めました。

A. 学校、保護者、友人等連携を図り、漏れなく十分な教育が受けられるよう取り組んで参ります。



Q. 図書館に喫茶コーナー・婚活を

熱中症対策もあり、常時、飲み物を持ち歩く市民が増えていることから館内での飲食についてお伺いすると共に、読書という同じ趣味を持つ方を集合した図書館で婚活、いわゆる図書コンについて訴えました。

A. 飲み物コーナー、場所についてはHPなどに掲載します。図書コンについては検討課題とします。



公明党では無料の法律相談をおこなっております。

ご予約、ご意見、ご要望などは752-2384 くりばらまで♪

暮らしに安心、景気を前へ

西田まことの参議院予算委員会における質疑より

子ども医療費の補助減額の仕組み見直せ 「検討の場を設ける」と初めて明言～

市町村が子ども医療費の窓口払いの撤廃など、窓口負担軽減のための地方単独事業を実施すると、国からの補助が減額される仕組みがいまも続いています。ただ、こうした“ペナルティ”は30年も前に創設された古い制度であり、少子化など社会の状況も大きく変わるなか、ほとんどの自治体で実施されており、見直すべき、と質問。塩崎厚労大臣からは、「子ども医療のあり方などを検討するための場を設ける」と、制度の見直しに向けた検討を始めると初めて明言。制度改善に向けて大きく前進しました。



参議院議員・党埼玉県本部代表

西田まこと

中小・下請け企業に波及を～ 賃上げへ取引改善策を決定

政府が開催した政労使（政府、労働組合、企業）会議において、大企業が下請け企業との取引条件を改善することを決めました。同時に、今年4月～9月にかけて、約500社の大企業に立ち入り調査を実施するなど、大企業と中小企業との取引価格が適正かどうかのチェックを強化します。中小・下請け企業で働く方々にも、景気回復の実感が届くよう、その環境づくりに動き始めています。



これは、3月の参議院予算委員会において、西田まこと参議院議員が安倍総理に質問をした、「下請け企業にも大企業の儲けを還元すべき」との指摘に答えるもの。また、今年度から拡充される、非正規雇用の正社員化を促す助成金について、中小企業がもっと利用できるよう、支援の体制を見直すべき、との質問に対しても、塩崎厚労大臣は「申請書類の作成支援など手厚く支援していく」と具体的に答弁しています。

軽減税率 協議加速へ 秋口までに制度案を～

自民、公明の与党両党は食料品などの消費税率を低く抑える軽減税率について、具体的な制度案を協議する消費税軽減税率制度検討委員会を開きました。席上、財務省は、軽減税率の対象品目に関する試案として、(1)酒を除く飲食料品 (2)生鮮食品 (3)精米のみ——の三つを提示。それぞれの利点や課題を説明しました。

今後、軽減税率制度の対象品目、軽減する税率、区分経理の方法など詳しい制度の内容について、秋口までに取りまとめます。消費税10%時の導入を目指して頑張ります。

